

夏場に多い感染症について

■問い合わせ

健康政策課健康危機対策係

TEL (23) 8975

- ・症状があるときは、早期に医療機関を受診してください。
- ・感染症予防の基本は、日ごろから手洗い、うがい、栄養、睡眠をとり、体調管理に努めましょう。

病名	潜伏期間	症状	予防対策
咽頭結膜熱 (プール熱)	5～7日	39℃～40℃の発熱、その後、のどの痛み、結膜の充血、目やになどの症状が3～5日間程度続きます。プールを介して流行することから「プール熱」とも呼ばれます。小児に多い病気です。	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがいをする ・プールの前後にシャワー、洗顔、うがいをする
ヘルパンギーナ	2～4日	突然の高熱(38℃～40℃が1～3日続く)と、のどの痛みが表れ、口の中に小さな水ぶくれができ、やがて破れてただれ、痛みを伴います。食欲不振、全身のだるさがあり、乳幼児に多い病気です。	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがいをする ・ほかの人とタオル、ハンカチなどの貸し借りは避ける ・おむつ交換など便を扱った場合、しっかり手洗いをする
手足口病	3～4日	手、足、口の中に小さな水ぶくれができます。時にかゆみを伴い、発症者の3分の1に軽度の発熱がみられます。ごくまれに、髄膜炎、心筋炎などを生じることがあります。	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、うがいをする ・ほかの人とタオル、ハンカチなどの貸し借りは避ける
腸管出血性大腸菌感染症 (O-157などの感染症)	3～5日	激しい腹痛、発熱、水様性の下痢、尿毒症や意識障害などの重篤な症状になることもあります。乳幼児や高齢者などの免疫力が低下している方は、特に注意が必要です	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの後や、料理の前は必ずせっけんで手を洗う ・牛肉や鶏肉の刺身など、食肉を生で食べることは避け、内部まで十分に加熱して食べる ・生肉を焼くときと食べるときは、別の箸を使用する ・調理器具を清潔に取り扱う

「幸齢者スクール」開催

市と国際医療福祉大学では、敬老の日に楽しみながら医療の世界を体験できる「幸齢者スクール」を開催します。

●主催

大田原市、国際医療福祉大学

●日時 9月19日(月・敬老の日)

午前10時～午後4時30分

(開場 午前9時30分)

●場所 国際医療福祉大学

F棟 101大講義室ほか

●プログラム

【午前の部】

医療講演会(申込不要・入退場自由) 第一線で活躍する心臓、神経、目、耳、歯の専門医師5名による貴重な講演で、高齢者に多い疾病とその予防について知識を深め、参加者の疑問や悩みに応えます。どなたでも参加いただけます。

【午後の部】

体験学習(事前申込制・定員48名) 対象は主にアクティブシニア(65～70歳代を中心とした世代)の方々。グループに分かれてパズルや薬クイズに挑戦し、医療福祉の世界を楽しく学ぶとともに、骨密度・見え方チェック・将来の転倒予測などの体験学習を通じて、あなたの若さと健康度をチェックします。

●申し込み 午後の体験学習に参加を希望される方は、9月2日(金)

午後5時までに市政策推進課へ、

電話・FAX・メールで申し込み。

FAX・メールで申し込む場合は、

氏名(フリガナ)、生年月日、年齢、

性別、住所、連絡先を記入。

※申し込みが定員を超えた場合、厳

正な抽選のうえ、後日当選者に郵

便で通知します。

●申し込み・問い合わせ

政策推進課政策推進係

TEL (23) 1951

FAX (23) 8748

seisakusuishin@city.ohawara.tochigi.jp

保健センター教室・相談

すくすく教室

●日時 9月9日(金)

午前9時30分～11時30分

●場所 大田原保健センター

●内容 講話・集団指導(親子のスキンシップ)

●持ち物 母子健康手帳(親子健康手帳)

●問い合わせ

こども課母子健康係

TEL (23) 8634

ためして運動塾

●日時 9月1日(木)

午前9時15分～11時30分

●場所 黒羽保健センター

●内容 ウォーキング

●問い合わせ

健康政策課成人健康係

TEL (23) 7601

